

## 国立市南部地域整備基本計画策定市民検討会における意見等について

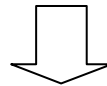
南部地域の課題について	1
南部地域の目標・将来像について	10

## 国立市南部地域整備基本計画策定市民検討会における南部地域の課題に関する意見等について

1. 開催日時等 第2回検討会 1月31日(土) 参加者：31名
2. 意見等

### (1) 基盤整備

	意見等	考察
1	区画整理とセットで地域のコミュニティを形成してほしい。(子どもたちが外で遊べるように)	土地区画整理事業推進の意見 なお、地域のコミュニティの形成は、行政側だけの取組では難しいと判断する。
2	自然を残してほしい地区と整備してほしい地区とをきっちり分けてほしい。	基盤整備の進め方の意見 ・優先順位や整備区域と整備外区域の区分 ・地権者の理解、参画 なお、個別計画は上位計画に基づき実施することとなる。
3	上位計画があるから行うという考え方は良くない。	
4	優先順位をつけ必要のない開発はしない	
5	今、生活している人がどうしたいかが重要(安全等について)	谷保駅、矢川駅の整備の意見
6	商店街や谷保駅、矢川駅等の地域拠点を生かした開発	整備後の検証等の意見
7	ママ下湧水周辺の開発の影響	

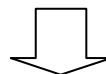


#### 幹事会での整理の方向等

- ①基盤整備の課題に関連する意見として参考とする。
- ②整備後の検証等の意見は、関係部署に情報提供等を行うこととする。

(2) 都市計画道路

	意見等		考察
1	国立は狭いわりに道路面積が多い。環境問題と重なる。排気ガス、大気汚染の問題が考えられる。	全 般	環境問題や安全を懸念する意見 一般環境大気測定と自動車排出ガス測定は毎年に観測。
2	国立では、都市計画道路は通過交通と考えられる。近隣住民の健康等が問題になる。		
3	都市計画道路は街の活性化につながり必要と思うが、通学路の安全が第一。		
4	日野バイパス等は、自然を破壊して造ったのに使いつらなくなった側面がある。(予測と検証が必要)	3・3・2号線 (日野バイパス)	整備後の検証等の意見
5	日野バイパスの影響で他の道がどうなったかを知りたい。(抜け道への対策)		
6	貫通問題とその交通安全	3・3・15号線	交通安全を懸念する意見 計画の見直しの意見 整備推進の意見 整備後の地域の問題を懸念する意見
7	計画の見直し		
8	市は手助けする形で開発を進めるべき。		
9	開発を進めたくない人もいるので市民中心に進めるべき。		
10	出来ることによって地区が分断する。コミュニティが形成されない。	3・4・3号線	整備範囲や計画の見直しの意見
11	都市計画道3・4・3号線は石田街道まではいいのではないか。石田街道から都市計画道3・3・15号線までの区域はハケを通るので不要。		
12	計画をなくすべきか変更すべき、青柳崖線と重複している部分あり。		
13	貫通問題とその交通安全	3・4・5号線 (さくら通り)	交通安全を懸念する意見
14	広がるのは不安。(5小も関係するのではないか。全市的に知らせる必要があると思う)		
15	日野バイパス開通による石神道の交通量と事故の増加・交通事故が心配	3・4・14号線 (石神道)	整備改善の要望意見
16	石神道の整備が必要。スクールゾーン検討。南北交通の抜け道となっている。退避所を広くするとそれを知って車が多くなる。退避所を広くしてほしい。 4軒の協力で退避所ができたが一時的な解決。		
17	地元の車ではない車両が多い。一方通行などの要望あり。早急な対策が必要		



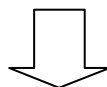
幹事会での整理の方向等

①都市計画道路の整備の課題に関連する意見として参考とする。  
 なお、都市計画道路の整備は、都市計画として決定している道路のため、基本計画では整備の推進を基本とする。

②計画の見直しの意見、環境問題、交通安全、地域の問題の懸念や整備後の検証の意見は、関係部署に情報提供等を行うこととする。

(3) 公園等

	意見等	考察
1	公園の管理は、制度をはっきりさせてくれれば自治会でもできると思う。	維持管理形態の提案意見 公園協力会という制度の中で公園の管理を地元の住民の方をお願いしている事例あり。
2	公園の枝の剪定をしてほしい。	維持管理に関する意見
3	城山公園は、キツネノカミソリが生えるから下草を刈らないというが、下草は刈らないといけない。	公園の枝の剪定は順次実施中。
4	昔広い遊園があったが、ポンプ場のために狭くなった。空いている土地を有効に使うなどして広場を広くしてほしい。(国立台)	施設の改善要望の意見
5	住まいの近くに公園がない。(他市の公園を利用している)	
6	矢川駅南側から甲州街道まで、道路が狭い。20年前に整備すればよかった。公園がない。区画整理が必要。6m道路がほしかった。	公園の整備に関する意見
7	安全のため城山公園に照明をつけてほしい。子供が安心して遊べるように。	

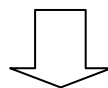


幹事会での整理の方向等

①都市公園の整備の課題に関連する意見として参考とするとともに、本意見を関係部署に情報提供等を行うこととする。

(4) 生活道路

	意見等		考察
1	道路整備が遅れている。(国道、都道、市道)狭あい道路を改善していくことが最重要。 南部生活道路は整備の検討が必要と思う。南部地域全体に車イスは不便。 6m道路の整備が必要。消防車も入れない。(道を確保することが重要) 南部を知らないと道に迷う。歩道の未整備。行き止まりの道路。 通勤路も危険なところがいくつかある。住宅地への車の流入。 府中市では道路が安全だった。(遊歩道やまっすぐではなく緩やかなカーブ)	全 般	道路の整備を課題とする意見
2	矢川駅南側から甲州街道まで、道路が狭い。20年前に整備すればよかった。公園がない。区画整理が必要。 6m道路がほしかった。		
3	青柳団地のハケ上の道路が一方通行で使用しづらい。拡幅が必要。		
4	南養寺、一小の北側の道路整備が必要。		道路改善の要望意見
5	インターチェンジ入り口付近の歩道橋のあるところは横断道路が必要。		
6	日野バイパス開通の影響	3・3・2号線 (日野バイパス)	整備後の検証等の意見
7	日野バイパスにより南北が分断された道路		
8	緑川の通称「みのわ通り」整備の影響	3・3・16号線	
9	甲州街道の歩道拡幅。特に甲州街道の歩道拡幅が必要。甲州街道の歩道がせまい。	甲州街道	歩道拡幅要望の意見 平成20年度に東京都に対して、市議会議長及び市長から2車線化の要請を実施した。
10	甲州街道の通過は減った。		
11	甲州街道から千丑道へ右折できないか。		交通規制の改善の要望意見 平成20年度に市から交通管理者へ要望した。
12	道路拡幅(セットバック)の際の無償による用地提供		整備の方法に関する意見 適時、個別案件として対応中。



幹事会での整理の方向等

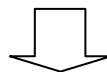
①狭あい道路の整備の課題に関連する意見として参考とするとともに、本意見を関係部署に情報提供等を行うこととする。

(5) 農地等

	意見等	考察
1	農地の保全をするべき。個人の努力だけでは田畑を残すことはむずかしい。	農地の保全に関する意見 ※市の農業施策は説明済み 体験水田は、暫定活用として継続する方向。
2	都市農業の振興のため農業を守る市の施策はあるのか。	
3	体験水田は貴重なので維持してほしい。	農家の取り巻く状況等の意見
4	地元農家では地元産野菜を直売所で販売し頑張っているところもある。	
5	生産する立場として、近隣住民の理解を得ないと作業がしづらい現状。農道にトラクターを止めることにも苦情がくる。煙に対してもモミガラ等は燃やせない状況。	
6	地域で作った野菜を食べられる。(地産地消の推進)	その他の意見
7	幼稚園では地域の田畑などを体験したりして良いと思うが、反面近代的な面(設備)はあまりできていない。	

(6) 自然環境

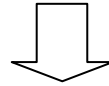
	意見等	考察
1	スプロール化が進んでいる。緑を残すことができないのか。緑の保全をするべき。南部の特徴は国立市に残された自然の財産。南部地域には田んぼや畑が広がっていてホッとできる地域だ。緑地を残せばCO2等の環境にも良いと思う。	自然環境の保全に関する意見
2	水路もそのまま残してほしい。計画では自然環境、湧水を残す計画としたい。	
3	矢川台団地の中に(5号棟あたり)みどりを増やせると思う。	緑の拡充に関する意見
4	ただ手を付けないで残すということではなく、全体の屋敷林として設計等もしながら長い目で維持していくことが必要。	維持管理に関する意見
5	ハケの崖線の樹の丈が高くなっている。昔はまきに使ったりしていたから切っていたが、高くなると手入れがしづらくなるので少し怖い。	
7	市にも協力いただいて、屋敷林等は景観として重要なので保全すべき。しっかり人が手を入れて管理していかなければならない。管理する人手がいる。剪定はシルバー人材も含めて対応してほしい。	その他の意見
8	住んでいる土地の良さを子供へ伝えたい。ハケの緑は個人の土地なので、子供たちが歩いてよい場所を明確にしてほしい。学校の授業でも利用している。	
9	水と緑を南部地域に押しつけるのはおかしい	
10	ママ下湧水のところは昔モクズガニがいた。都市計画道路3・3・15号線の立体交差化でカニもいなくなってしまった。(東京農大の学生が水路の生物を調査していたので資料があるかもしれない)	



幹事会での整理の方向等  
 ①農地や自然環境の保全の課題に関連する意見として参考とするとともに、本意見を関係部署に情報提供等を行うこととする。

(7) コミュニティバス

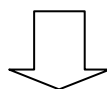
	意見等	考察
1	みのわ通り南部分が一方通行のためバスが入れない。奥でUターンできるようになれば青柳南団地に近くなり、利用しやすくなる。	コミュニティバスの改善要望の意見
2	甲州街道（国立駅に行けるようにしてほしい）	
3	利便性を考えるべき	
4	青柳1丁目地区は、コミュニティバスの本数が少ない。	
5	青柳団地までコミュニティバスを通してほしいが一方通行のためできなかった。	
6	泉町付近のバスが1時間1本で遅い時間になると矢川駅が終点になるので利用しづらい。	
7	甲州街道中南地区にコミュニティバスが入れない。	交通不便地区に関する意見
8	南部の東側の地域にバスが無い。	



幹事会での整理の方向等  
①交通不便地区の改善の課題に関連する意見として参考とするとともに、本意見を関係部署に情報提供等を行うこととする。

(8) 通学路

	意見等		考察
1	通学環境としてよくない。子どもが安全に通れるように整備してほしい。 通学路が狭いので何とかしてほしい。歩道の未整備。通学路の幅員が狭いのに交通量が多い。 学校付近の安全な道路整備。 都市計画道路は街の活性化につながり必要と思うが、通学路の安全が第一。	全 般	通学路としての課題の意見
2	日野バイパス開通による石神道の交通量と事故の増加。石神道はとても細いのに小中学校の生徒が多いので問題と思う。石神道のスクールゾーンの検討。	一小通学路	
3	石田街道は通学路として歩道が狭い。		
4	南部地域の通学路の安全確保（七小北側道路の凍結を含む）とりわけ石神道の安全。 七小の通学路の歩道橋、通学路に通過交通が多い。七小の通学路で歩道橋がない。 甲州街道の高速インター入口付近の歩道橋を七小の子供たちが通学する際、渡った後のスクールゾーンまでの数mは歩道が狭く、自転車ともすれ違えない。	七小通学路	
5	矢川上公園の5差路は6小の通学路で、危険なので信号を付けてほしい。	六小通学路	その他の意見
6	2小の通学路の郵政研修所東側の通りは歩道が狭い。	二小通学路	
7	住宅街の中の細い道を子供が通るので、他人の土地をかすめているのではないかと心配。（子供が中に入っても住民はそれほど気にしないと思う）		
8	矢川通りを境に六小と一小で子供会が分かれる。		
9	富士見台3丁目は学区が2つに分かれている。学区と自治会が分かれコミュニティが取りづらい。		



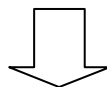
幹事会での整理の方向等

①都市計画道路、狭い道路の整備の課題に関連する意見として参考とするとともに、本意見を関係部署に情報提供等を行うこととする。



(9) 交通、防犯

	意見等	考察
1	多摩川沿いの道路の交通量が増えて（特に大型車）信号が無くスピードを出しているのが危ない。	交通安全に関する意見
2	道路は通過だけなのか？（市場やインターがあることから通過だけではない）	
3	日野バイパスでの事故が多い。大きい道路が通れば事故も多くなる。安全を考えてほしい。	
4	日野バイパス開通による石神道の交通量と事故の増加	
5	くにたち南市民プラザ前の通りが抜け道になっている。	
6	日野バイパスができて高速を利用する大型車が昼間に路上駐車していて、コンビニなどで接触事故が増えている。	
7	ハケで崩れかけているところがあるので早く整備してほしい。	ハケに関する意見
8	東側のハケ付近は夜街灯が少ないので明るくしてほしい。	
9	ハケは暗くてあぶない	
10	南部の交番の計画は土地もあるのに全くできていない。富士見台の交番が最寄りである。数が少ないのでパトロールも少ない。	防犯に関する意見
11	泉4丁目地区はあまり人が住んでいないため防犯上も問題。会社や工場が多いので、夜に人通りが少なく治安が悪い。街灯が少ない。	
12	周辺自治体のCO2のデータがほしい。	※一般環境大気測定と自動車排出ガス測定の中で関連すると思われる大気汚染物質の5項目の測定データを示した。

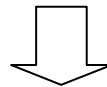


幹事会での整理の方向等

- ①交通安全に関する意見は、都市計画道路、狭あい道路の整備の課題に関連する意見として参考とする。
- ②ハケに関する意見は、自然環境保全の課題に関連する意見として参考とする。
- ③本意見を関係部署に情報提供等を行うこととする。

(10) 施設等

	意見等	考察
1	城山など自然を活かした遊び場を残してほしい。南部地域において、子どもが遊べる環境の維持・保全。 広場や子どもの遊べる場所の整備	広場等に関する意見
2	児童館や児童文化センターの建設。児童館が遠い。	児童館等に関する意見
3	給食センター建替え問題。(用地確保は大丈夫なのか。清化園跡地とか良いと思うが) 給食センター建替え用地の確保	給食センターに関する意見
4	子どもが利用できる公共施設が少ない。	公共施設に関する意見
5	子供も大人も利用できるようなスポーツ施設が少ない。	
6	ママ下湧水付近の道路が整備されて、車が多くなり子供たちが湧水でしか遊べなくなった。	
7	施設のバランスが悪い。	
8	プールがない。	清化園跡地利用に関する意見
9	南区、清化園跡地が計画に入っていない。清化園跡地利用による周辺への影響。	
10	集会所を造ってもらったが、年寄りが使うため、トイレを洋式にするなどの改善をしてほしい。また、テレビが壊れたままになっている。	集会場等に関する意見
12	南市民プラザもエリアによっては行きにくい。	地域の状況に関する意見
13	南部と北部の差が大きいのは何故か、もっと計画的に整備すべき。地権者と協力して行ってほしい。	
14	南部にばかり養護施設のようなものが増えている。	
15	南部地域の産業はどうなっているのか。	



幹事会での整理の方向等

- ① 7、13 の意見は、基盤整備の課題に関連する意見として参考とする。
- ② 14 の意見は、住環境の維持及び新たな住環境の形成の課題に関連した意見として参考とする。
- ③ 本意見を関係部署に情報提供等を行うこととする。

## 国立市南部地域整備基本計画策定市民検討会における南部地域の目標・将来像に関する意見等について

1. 開催日時等 第3回検討会 2月25日(水) 参加者：29名
2. 意見等

### (1) 基盤整備

	意見等	考察
1	矢川駅前の区画整理。	土地区画整理事業の推進の意見
2	地権者が負担して5地区の土地区画整理事業を行ってきた。現在進みつつある事業もある。	
3	土地区画整理は税収の増加につながっている。上位計画があるから行うという考え方は良くない。	
4	インターチェンジ周辺の整備により税収を増やしてはどうか。優先順位をつけ必要のない開発はしない	
5	土地区画整理は有効な手法である。まだ実施していない地域でも取り組むべき。 ミニ開発よりも法に基づく土地区画整理の方が確実に緑の創出が可能。 今、生活している人がどうしたいかが重要(安全等について)	
6	南部地域は空地が多く残る土地と認識している。先を見据えて土地区画整理を実施すればよいまちづくりができる。	

### (2) 都市計画道路

	意見等	考察
1	都市計画道路の整備は、問題のあるところを検討し集中的に整備していく必要がある。	整備優先度の意見
2	都市計画道路の問題として、三多摩のぜん息率が高くなってきている。道路をつくるには事前調査が必要である。	整備の前提条件の意見
3	歩道を広く。(特に甲州街道)	整備形態の意見

(3) 公園等

	意見等	考察
1	府中用水、湧水南側の農地の宅地化が進んでいるが、親水公園として整備したらどうか。かつては子どもの遊び場だった。	整備に関する意見
2	城山公園の緑は、公園化するより自然な形で活かすべき、観光客の回遊性を高める。	
3	公園の数が少ない。空いている土地を子供の遊び場として提供したらどうか。	
	子どもが遊べる広い公園（広場）の整備	
	自然の豊かな公園、遊具のある公園など明確な特色や目的を持った公園を造る。	
	高齢者のための公園も必要。	施設の改善要望の意見
	既存の公園を改善していくことが必要。	
	谷保はすでに公園等は多く存在しているので新しく造ることを優先したくない。	維持管理に関する意見
	寺之下親水公園は、管理ができていないため、夏になると草が生い茂ってしまう。	
	泉第2公園は新しいが管理できていなくて草が生い茂ってしまっている。	
	市は上之下公園の管理ができていない。	
	公園をつくっても市が管理できない。 谷保緑地に行こうとは思わない。	

(4) 生活道路

	意見等	考察
1	<p>南部をどうしていくか、そのためにどうやって道路整備をしていくかを考えていく必要がある。 立派な道路は無くてもよい。生活上使いやすい道路が必要。 必要のない開発はせず、狭あい道路の改善を最優先とする。 生活向上のために乱開発するのではなく、人が住む（自然を守り、いやしを求める）ことを考えて道路をつくること。 消防車が入れる道路、避難しやすい道路の整備 車のために道路を拡げる必要はないのではないか。道路は車優先ではなく人間優先で考えるべき。 通学路、日野バイパス、子どもが安心して歩ける道 歩道を広く取った南北に抜ける道路の整備 車を通さない道というより、車が通れるような広い道を整備 すでに狭あい道路ぎりぎりに家が建ってしまっているのは問題 道路は通学路が分断される等子供への影響がある。必要な道路なのか再検討し、今ある道路をうまく使うべき 子ども、身障者、お年寄りが安心して通れる道の確保（外国ではきちんと分離できている所がある。）</p>	整備に関する全般的な意見
2	<p>必要のない開発はせず、狭あい道路の改善を最優先とする。 道路に優先順位をつけて具体的に策を講じるべき。 市は優先して整備すべき道路を提案し市民と話し合うべき。 住民が最低限必要な道路を優先して整備する。</p>	整備の優先に関する意見
3	<p>セットバックした部分の舗装を行う。 道路にはみ出した樹木の枝の剪定 裏通りの拡幅 赤道のつけかえ等をもっと活用する。 狭あい道路は車がすれ違える4m～5mの道路の整備 畑に面した狭い道は農地をセットバックして拡幅を推進。（お金をかけない方法を考えて整備する）</p>	道路拡幅等に関する意見
4	<p>大通りをさけて生活道路に車が入り事故が増加している。車が通り抜けにくいように道路形状を工夫する。 歩道と車道をきっちり分けてほしい。車のための道路と歩行者のための道路を分けることはできないか。 理想としては大学通りのように車、自転車、歩行者が通行できるようにしてほしい。 歩道を広く。（特に甲州街道） 通過交通が国立市の中心部を通らないように整備する。 車のスピードを抑えるような凹凸のある道路とする。</p>	道路形態に関する意見
5	歩道を広く。（特に甲州街道）	甲州街道に関する意見
6	石田街道の歩道が狭い。セットバックではなかなか整備が進まない。	石田街道に関する意見
7	石田街道は午前と午後で一方通行としてでも歩道を広げてほしい。	
8	石神道の問題はなかなか改善されないなので、これからも長く付き合う問題と思う。	石神道に関する意見

## (5) 農地等

	意見等	考察
1	残すべき農地は保全していく。(南部の中心になると思う)	農地の保全に関する意見
2	これ以上開発せずに田畑等を残してほしい。その中で子どもが遊べればよいと思う。	
3	家庭菜園、農園の活用はできないか。	農業支援等に関する意見
4	農業塾から次の世代に何か伝えることができたらい。苺狩りや芋掘り、梨狩りは後継者がいなくなるとできなくなる。	
5	梨園の保護は市でできないのか。後継者を増やすには収入の保障をどうフォローするかが課題と思う。	
6	地元で子ども達が農業等を通して食べ物等を作る過程を学べる場所があると良い。	

## (6) 自然環境

	意見等	考察
1	湧水とハケは必ず保全すべき。自然、緑、川の定義が必要。自然は人が手を入れてこそ価値がある。新たにつくるのではなく、つくり変えることもひとつの選択肢。	保全優先度の意見
2	ヤクルトの裏から府中用水まで連続した散歩道を整備する。	親水遊歩道整備に関する意見
3	多摩青果の裏のように府中用水沿いを散歩道として整備してほしい。(昔のイメージを残してほしい)	
4	散策路の地図や用水の経路図を参考に自然を残す区域を決めていきたい。	計画策定に関する意見
5	ヤクルトの前の歩道を整備していたが、ハケ周辺も一緒に整備してほしい。	ハケの整備に関する意見
6	竹藪の整備をしてほしい。夜間暗くて危ないので通行時にのみ照明がつくようにしたらどうか。	
7	昔のように六小の裏の矢川にホテルが自然に戻ってくるようにしたい。	水路に関する意見
8	都心ではみられないような生き物がある場所を残していく開発をしてほしい。	緑の維持、保全等に関する意見
9	みんなが行ける自然の目玉がほしい。	
10	地区計画区域のように生垣を設ける規制を作れるとよい。	
11	日野バイパス沿道に桜を植える。(南部地域にも国立の特色を)	
12	自然を残すには、中央道付近等に住宅が次々と建ってきているので何らかの規制をしないといけないと思う。	
13	北部には土地がないので南部で開発されるのは仕方ないが自然を守る区域を決めてほしい。	
14	緑地の維持には地主の事情もあるが、トラスト運動の企画などのできるのではないかな。	

## (7) コミュニティバス

	意見等	考察
1	行事案内、市内散策、1日フリーパス券、買物利用、通院案内等用途や目的に沿ったルートづくりをする。	コミュニティバスの改善要望の意見
2	市役所ルートから北ルートへ乗り継ぎできるようにする。	
3	利用している人が少なすぎるため、市内を紹介するプラン等を作りPRする。	
4	みのわ通りの甲州街道から南側の道路をコミュニティバスのルートに入れる。現状は一方通行だが、バスのみ逆行可にしたらどうか。	
5	コミュニティバスの不便を改善	

## (8) 通学路

	意見等		考察
1	一小的通学路は道路が狭い。子どもが横に並んで通学する。スクールゾーンを設置してはどうか。	一小的通学路	通学路としての課題の意見
2	石神道、南京亭そばの道が危険であるとの認識している。通過車両をシャットアウトし、生活車両のみ通行可とする。(スクールゾーン化するより良いのでは)		
3	七小前の歩道に車が乗り上げる。待避所として空地が使われてしまう。 七小の通学路はスクールゾーンを実施しているが、その時間以外では一小と同じような問題が起こっている。	七小通学路	

## (9) 交通、防犯

	意見等	考察
1	石田街道は午前と午後で一方通行としてでも歩道を広げてほしい。	交通規制に関する意見
2	みのわ通りの甲州街道から南側の道路をコミュニティバスのルートに入れる。現状は一方通行だが、バスのみ逆行可にしたらどうか。	
3	石神道、南京亭そばの道が危険であるとの認識している。通過車両をシャットアウトし、生活車両のみ通行可とする。(スクールゾーン化するより良いのでは)	
4	石神道のような車が離合しにくい狭い道路は一方通行にしてほしい。	
5	居住者のみが使用できるような制限を設ける。居住者に迷惑をかけない規制を設ける。	
6	学校周辺の道は時間帯で車を規制する。	
7	南部地域には谷保交番しかないので他にも交番を設置してほしい。	交番設置に関する要望

## (10) 施設等

	意見等	考察
1	児童館を設置してほしい。既存の児童館は遠い。下谷保の施設を部分的に児童施設として活用できないか。	児童館等に関する意見
2	南部にプール等の遊べる施設を作してほしい。	プールに関する意見
3	給食センター老朽化のため、新しい給食センター用地の確保が必要。	給食センターに関する意見
4	南市民プラザの照明は夜間、休館日でもないのに暗い。周辺の街灯も暗いので、せめて玄関やロビーの明かりをつけて防犯に役立ててほしい。	南市民プラザに関する意見
5	南市民プラザの多目的ホールも空いているときは子どもに開放してほしい。	施設の開放等に関する意見
6	使用者による器物破損や盗難等の問題もあるが、学校の解放を増やしてほしい。学校の解放は不審者対策が影響する。また夜間学校を開放すると中高生のたまり場になる。校庭や園庭を開放してもマナーの悪い人がいると管理が大変という問題がある。シルバー人材やボランティアを活用して管理していけないか。	
7	郷土館なども子どもの居場所になるような施設にする。(入口がわかりづらい)	
8	東京女子体育大学は女子大でも解放が全くできないわけではないので市と協力してやればよい。グラウンドの解放は難しいが、中庭、体育館は解放できる可能性がある。	
9	ヤクルト研究所や倉庫、大学、市場等に子どもが体験や見学できるようになればよい。(市と企業の協力)	
10	清化園跡地を給食センター用地としたらどうか。または農地と市場にして生産物を販売したらどうか。(交通量の増加の問題が発生するが)	清化園跡地利用に関する意見

## (10) その他

	意見等	考察
1	矢川駅周辺の商店の活性化。	
2	南武線の高架化。	
3	企業誘致のためにも、用途の変更が必要ではないか。	